

# 枕棚セット レギュラーシリーズ

シナ/シェルホワイト/ホワイト/シルキーホワイト

## 施工説明書

必ずお読みください

**NANKAI PLYWOOD 南海プライウッド株式会社**

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ	首都圏 第1・2・3チーム	TEL (087) 825-3621	FAX (087) 825-3645
東日本営業グループ	北海道・東北営業チーム	TEL (087) 825-3632	FAX (087) 825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL (087) 806-3660	FAX (087) 825-3645
	中部営業チーム	TEL (087) 825-3622	FAX (087) 825-3646
西日本営業グループ	近畿営業チーム	TEL (087) 825-3623	FAX (087) 825-3647
	中四国営業チーム	TEL (087) 825-3624	FAX (087) 825-3648
	九州営業チーム	TEL (087) 825-3625	FAX (087) 825-3649
特需営業グループ	特需 第1・2・3チーム	TEL (087) 825-3662	FAX (087) 825-3669

### 施工される方へ 施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前のご確認をお願いします。

### ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取扱を行った場合については当社での保証はいたしかねますのでご注意ください。

施工上の注意		<b>屋外禁止</b> 内装専用の製品です。屋外での使用はできません。
		<b>キズ注意</b> 施工時に部材表面をキズつけないようご注意ください。
		<b>そり・ねじれ厳禁</b> 躯体に使用する木材は乾燥材で通直な物を選んでご使用ください。
		<b>水・湿気禁止</b> 屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。
		<b>溶剤厳禁</b> 溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。
		<b>火気厳禁</b> 木質製品です。火気の取り扱いには充分お気をつけください。
		<b>躯体精度</b> 躯体の垂直度、床の水平度を正確に出して施工してください。
		<b>補強</b> 間口が2Mを超える場合(例えば9尺間口など)は吊木や束などの補強材もしくは掃受・吊金具などを使って十分な補強を施してください。

### パーツセット明細

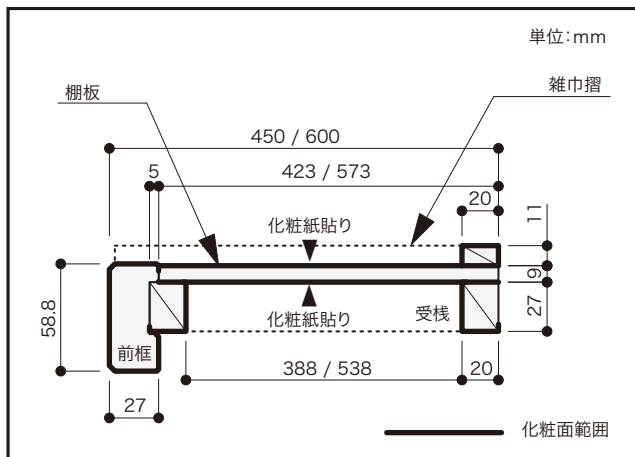
以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。

寸法単位:mm

( )内寸法・入数…奥行600mmの場合

部材	450(600)×945		450(600)×1445		450×1810		450(600)×1945		450×2693		450(600)×2945	
	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数	サイズ	入数
棚板	9×423×945 (573)	1枚	9×423×1445 (573)	1枚	9×423×1810	1枚	9×423×1945 (573)	1枚	9×423×2693	1枚	9×423×2945 (573)	1枚
前框	58.8×27×945	1本	58.8×27×1445	1本	58.8×27×1810	1本	58.8×27×1945	1本	58.8×27×2693	1本	58.8×27×2945	1本
受棧	27×20×945	2本	27×20×1445	2本	27×20×1810	2本	27×20×1945	2本	27×20×2693	2本	27×20×2945	2本
	27×30×388 (538)	2本	27×30×388 (538)	2本	27×30×388	2本	27×30×388 (538)	2本(4本)	27×30×388	4本	27×30×388 (538)	4本
雑巾摺	11×20×945	1本	11×20×1445	1本	11×20×1810	1本	11×20×1945	1本	11×20×1800[1810]	1本	11×20×2000	1本
	※[ ]内寸法: シェルホワイト/シルキーホワイト 11×20×430 (580)	2本	11×20×430 (580)	2本	11×20×430	2本	11×20×430 (580)	2本	11×20×893[883]	1本	11×20×945	1本
ビスセット	L=65(ブロンズ)	7(9)本	L=65(ブロンズ)	8(10)本	L=65(ブロンズ)	9本	L=65(ブロンズ)	9(11)本	L=65(ブロンズ)	11本	L=65(ブロンズ)	11(13)本
	L=51(ブロンズ)	2本	L=51(ブロンズ)	2本	L=51(ブロンズ)	2本	L=51(ブロンズ)	2(6)本	L=51(ブロンズ)	6本	L=51(ブロンズ)	6本
	L=30(シルバー)	3本	L=30(シルバー)	4本	L=30(シルバー)	5本	L=51(シルバー)	0(2)本	L=51(シルバー)	2本	L=51(シルバー)	2本
	ビスキャップセット	9(11)セット	ビスキャップセット	10(12)セット	ビスキャップセット	11セット	ビスキャップセット	5本	L=30(シルバー)	7本	L=30(シルバー)	7本
耐荷重シール	木口シール(2枚)	1シート	木口シール(2枚)	1シート	木口シール(2枚)	1シート	木口シール(2枚)	1シート	木口シール(2枚)	1シート	木口シール(2枚)	1シート

### 製品断面図



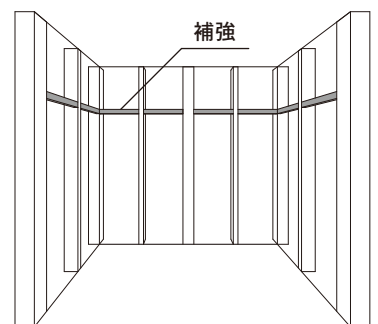
### 下地施工について

壁材(合板・石膏ボード)取り付け前に、下地の位置をご確認ください。前框・受棧のビス止め位置に下地がない場合は、必ず下地補強を施してください。

#### 壁面の下地処理

棚板の受棧の取付位置に間柱・補強棧等の下地処理を施してください。

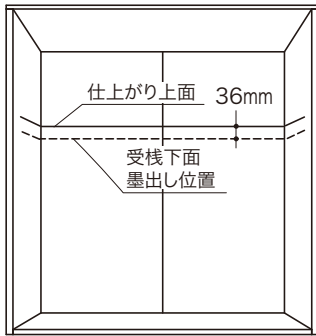
※棚板の荷重強度は下地強度によって大きく左右されます。十分な補強を行ってください。



# I型の施工手順

※受棧(後・側・前)を固定の際に直接ビスをねじ込むと割れる可能性があります。  
 あらかじめφ3mm位の下穴を開けておいてください。  
 ※ビスの種類、打ち位置、本数は **ビス打ちの基本本数・打ち位置** をご参照ください。  
 ※間口2M以上の場合は必ず **間口が2M以上の場合の補強方法** をご参照ください。

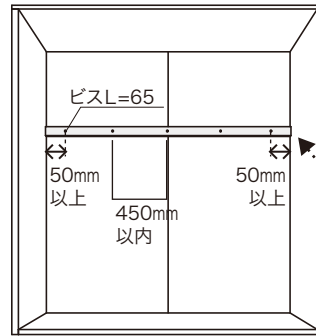
## 1 取り付け位置の墨出し



美しく正確に仕上げるために、枕棚の仕上がり上面より36mm下に受棧下面の墨出しを行なってください。

## 2 後受棧の取り付け

下穴加工が必要です。



後受棧を間口寸法にカットし、前框位置を確認の上、φ3mm位の下穴を開けた後、後壁面にワッシャーを通したビス(L=65)で止め、ビスキャップを取り付けてください。

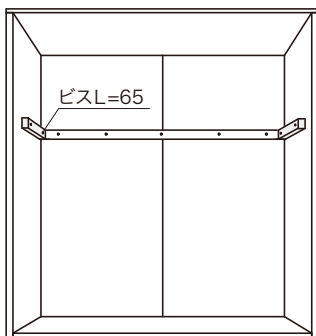
(ビス止めピッチ・450mm以内)

※ビスは受棧の端から50mm以上離れた位置に打つようにしてください。

※9尺の場合は先に後受棧に受棧(L=388)を取り付けてから壁に取り付けてください。(裏面参照)

## 3 側受棧の取り付け

下穴加工が必要です。

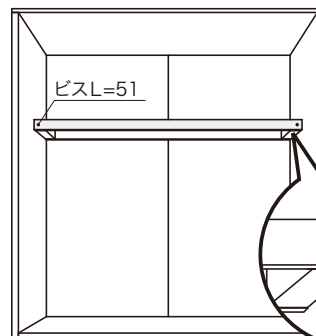


左右の側受棧にφ3mm位の下穴を開けた後、両側壁面にワッシャーを通したビス(L=65)で止め、ビスキャップを取り付けてください。

※枕棚の奥行を縮める場合。「枕棚仕上がり奥行」-62mmが側受棧寸法です。

## 4 前受棧の取り付け

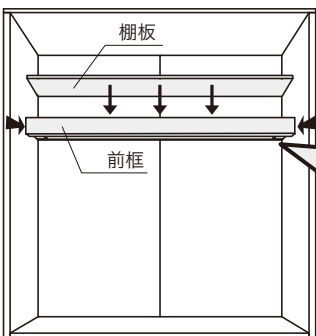
下穴加工が必要です。



前受棧を間口寸法にカットし、左右の側受棧木口の中央部にφ3mm位の下穴を開けた後、ビス(L=65)で止めてください。

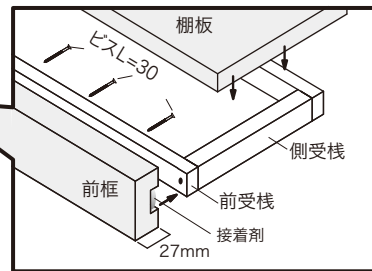
## 5 前框・棚板の取り付け

下穴加工が必要です。



「枕棚仕上がり奥行」-27mmが棚板奥行寸法です。

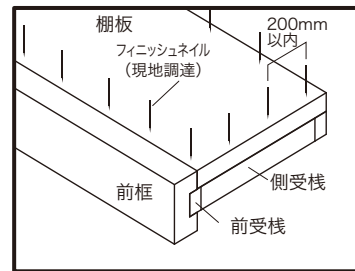
前框・棚板の寸法を取り、カットしてください。



1. 前框を前受棧に取り付けます。

前框裏面に接着剤を塗布後、前受棧裏面より前框と前受棧をしっかりと押さえてφ3mm位の下穴を開けた後、ビス(L=30)で止めてください。

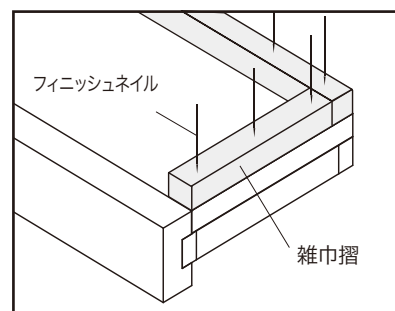
※接着剤・・・酢ビ系木工用ボンド(現場調達)



2. 棚板を受棧上面に設置します。

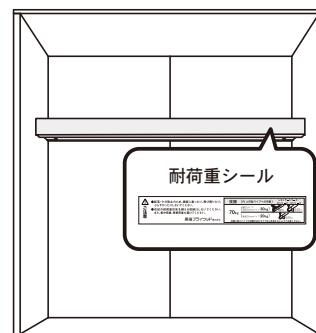
棚板をフィニッシュネイル(現場調達)で、受棧に固定してください。(ピッチ200mm以内)

## 6 雑巾摺の取り付け



雑巾摺を寸法取り後、カットし枕棚上の壁際にそってフィニッシュネイル(現場調達)で取り付けてください。また、木口部に木口シールを2カ所貼り付けてください。

## 7 完成



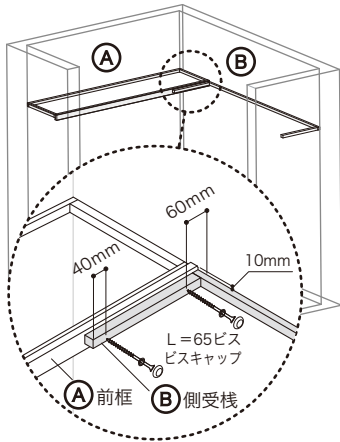
施工後は同梱の耐荷重シールを見える箇所に貼ってください。

# L型の施工手順

※受棧(後・側・前)を固定の際に直接ビスをねじ込むと割れる可能性があります。  
 あらかじめφ3mm位の下穴を開けておいてください。  
 ※ビスの種類、打ち位置、本数は **ビス打ちの基本本数・打ち位置** をご参照ください。  
 ※間口2M以上の場合は必ず **間口が2M以上の場合の補強方法** をご参照ください。

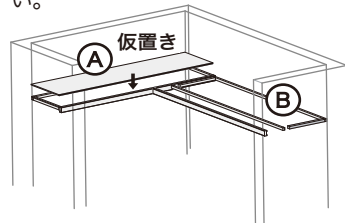
## ① 受棧の取り付け

下穴加工が必要です。



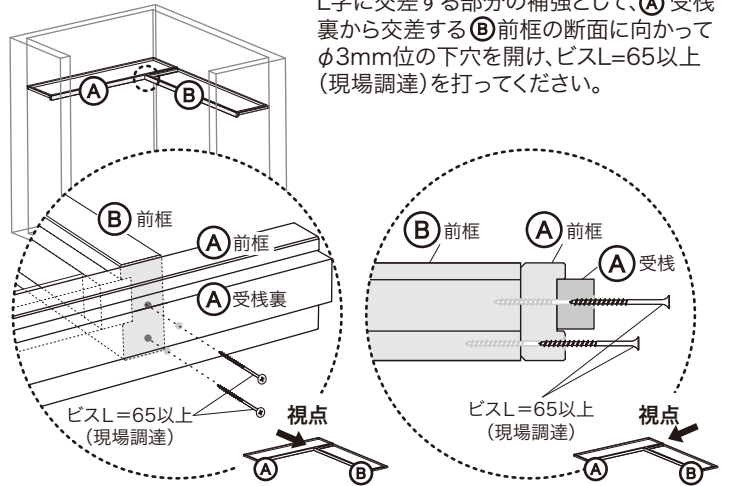
I型施工手順(表面)④までを施工します。  
 ①前框を取り付けた後、  
 ①前框の上から10mm下の位置に、  
 ②の側受棧・後受棧をφ3mm位の下穴を開け、  
 ビスL=65で取り付けてください。

②前框、前受棧をカットする際は、  
 ①前框のたわみを防止するため①の棚板を**仮置き**して採寸してください。



## ② 前框の取り付け

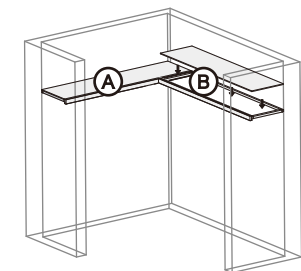
下穴加工が必要です。



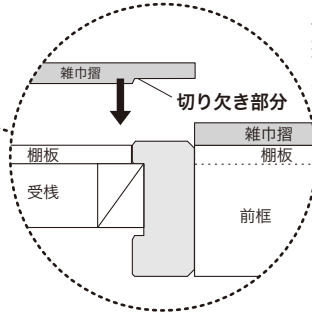
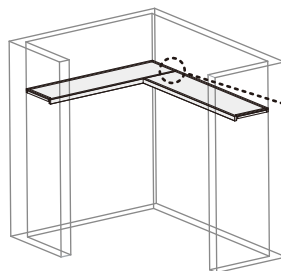
L字に交差する部分の補強として、  
 ①受棧裏から交差する②前框の断面に向かってφ3mm位の下穴を開け、  
 ビスL=65以上(現場調達)を打ってください。

## ③ 棚板の取り付け

## ④ 雑巾摺の取り付け



I型の施工手順⑤と同様に①②両方の前框、棚板を施工します。



段差ができるので、雑巾摺を前框の幅の分を切り欠いてください。

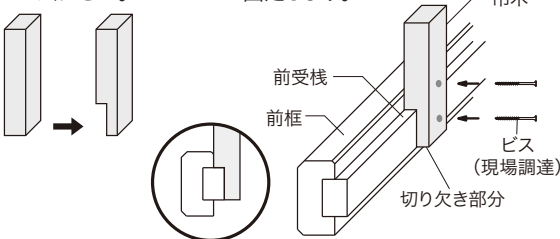
# 間口が2M以上の場合の補強方法

間口が2M以上の場合は、棚板・受棧の連結部分で下図のいずれかの方法を用いて**補強**してください。

### 吊木(現場調達)の取り付け

吊り木を切り欠いてください。

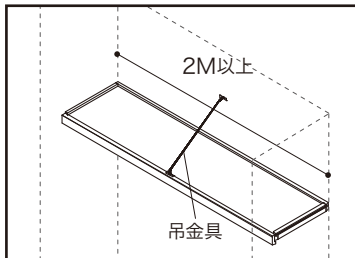
棚板取付前に、  
 ①前受棧にビスで固定します。



### 施工条件

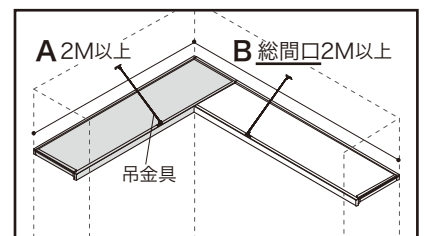
#### I型施工の場合

枕棚が2M以上の場合、  
 センターに吊金具を取り付けてください。



#### L型施工の場合

両側を壁固定している枕棚(A)が2M以上の場合は枕棚のセンターに、  
 L型に組んだ総間口(B)が2M以上の場合は総間口のセンターに吊金具を取り付けてください。



### 枕棚用吊金具の取り付け(弊社別売品)

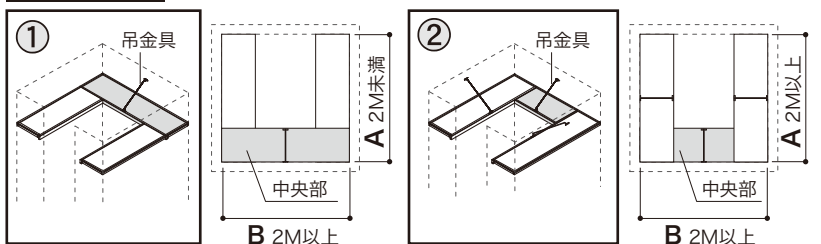
※450mm奥行専用※

枕棚のセンターに同梱のビスを使って①→②の順で固定してください。  
 ※詳しくは枕棚用吊金具に同梱の施工説明書をご覧ください。



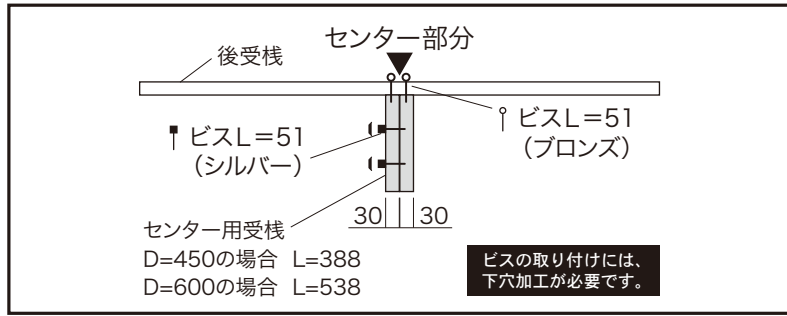
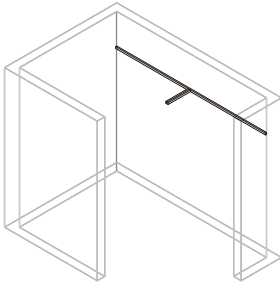
#### U型施工の場合

下図を参考に吊金具を取り付けてください。



注意 A/Bの両方が2M以上の場合は、必ず②の組み方にて施工してください。

※9尺・6尺(D600)の場合は先に後受桟にセンター用受桟(27×30mm)を取り付けてから壁に取り付けてください。



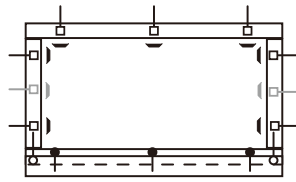
## ビス打ちの基本本数・位置

↑ビスL=65 ↑ビスL=51 ↑ビスL=51 ↑ビスL=30 -ビスキャップセット D=600の場合

全サイズ共通

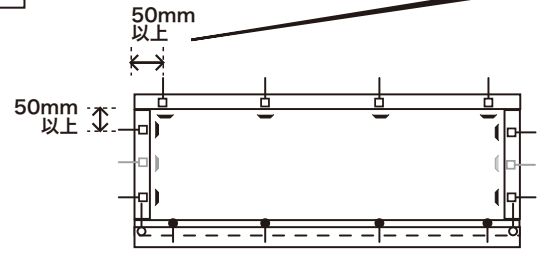
※ビスは受桟の端から50mm以上離れた位置に打つようにしてください。

3尺



	カラー	ビスキャップ	D=450	D=600
L=65 ↑	ブロンズ	○	7本	9本
L=51 ↑	ブロンズ		2本	2本
L=30 ↓	シルバー		3本	3本
ビスキャップセット			9セット(予備2セット)	11セット(予備2セット)

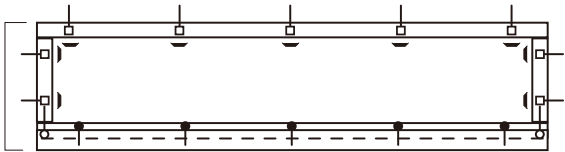
4.5尺



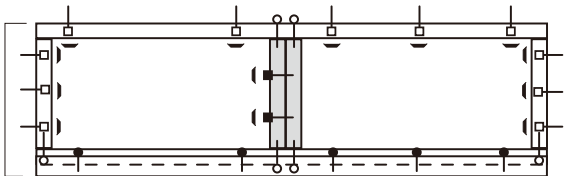
	カラー	ビスキャップ	D=450	D=600
L=65 ↑	ブロンズ	○	8本	10本
L=51 ↑	ブロンズ		2本	2本
L=30 ↓	シルバー		4本	4本
ビスキャップセット			10セット(予備2セット)	12セット(予備2セット)

6尺

D=450

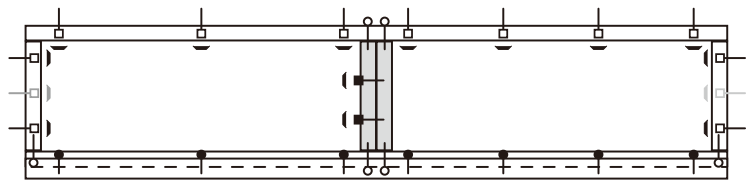


D=600



	カラー	ビスキャップ	D=450	D=600
L=65 ↑	ブロンズ	○	9本	11本
L=51 ↑	ブロンズ		2本	6本
L=51 ↓	シルバー	○	-	2本
L=30 ↓	シルバー		5本	5本
ビスキャップセット			11セット(予備2セット)	15セット(予備2セット)

9尺



	カラー	ビスキャップ	D=450	D=600
L=65 ↑	ブロンズ	○	11本	13本
L=51 ↑	ブロンズ		6本	6本
L=51 ↓	シルバー	○	2本	2本
L=30 ↓	シルバー		7本	7本
ビスキャップセット			13セット	15セット

## 建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

この建築材料は以下の内容で登録しています。

発散等級区分: F☆☆☆☆

対象部位: 棚板

### 注意

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

(一社)日本建材・住宅設備産業協会

発散等級 F☆☆☆☆

登録番号 K-000093

製造業者等名称 南海プライウッド株式会社

ロット番号 梱包に表示

問合わせ先 <http://www.kensankyo.org/>